

都市再生整備計画 事後評価シート
牛久市西部地区

平成24年3月

茨城県牛久市

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	茨城県		市町村名	牛久市		地区名	牛久市西部地区			面積	425.8ha		
交付期間	平成19年度～平成23年度		事後評価実施時期	平成23年度		交付対象事業費	2,354百万円	国費率	0.384				
1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業		基幹事業	【道路】市道441号線、市道699号線 【地域生活基盤施設】河童の碑周辺エリア他、緑化施設等(牛久沼周辺桜並木)									
			提案事業	【地域創造支援事業】駅西地区保育園整備事業、牛久沼周辺観光整備事業(牛久市観光アヤマ園)、観光パンフレット作成事業(牛久沼周辺ガイドブック作成)									
	当初計画から削除した事業		基幹事業	-		-		-		-			
			提案事業	-		-		-		-			
	新たに追加した事業		基幹事業	【道路】市道13号線、市道23号線、市道675号線、市道954号線、市道1186号線、市道2967号線 【地域生活基盤施設】城中親水緑地、牛久運動広場		【道路】地元要望等により追加、国道6号慢性的渋滞緩和のため追加、狭隘道路解消のため追加、浸水被害対策のため追加 【地域生活基盤施設】目標2の観光客増加のため追加		【道路】影響があるため指標1の従前値及び目標値を変更した 影響があるため目標4及び指標4を追加し、又は指標4の目標値を変更した 【地域生活基盤施設】影響なし					
			提案事業	【事業活用調査】事業効果分析		事後評価事業効果分析のため追加		-		影響なし			
交付期間の変更		当初	-		-		-		-				
		変更	-		-		-		-				
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値	目標値	数値		目標	1年以内の	効果発現要因 (総合所見)	フォローアップ 予定時期		
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値	達成度	達成見込み				
	指標1	渋滞解消	m	470	H18	260	H23	-	310	△	あり なし	● 東日本大震災の影響で3路線のうち2路線の一部整備について工事着手が遅延したため目標値を達成できなかった。しかし、平成24年度中には全ての工事が完了し、国道6号の渋滞解消に貢献し、交通アクセスを改善でき、目標値を達成できると見通している。	H25年3月
	指標2	観光客数の増加	人	8,000	H18	16,000	H23	-	10,965	△	あり なし	● 評価値計測期間は桜、アヤマ開花時期の4～6月としており、平成23年4～6月の観光客数としたため、当時、関連する事業は施工中であり、目標値を達成できない見込みである。なお、事業完了後の平成24年4～6月では目標値を達成できると見通している。	H24年7月
	指標3	待機児童の解消	人	64	H18	32	H23	-	58	△	あり なし	● 駅西地区保育園の整備により待機児童数の削減に貢献できたが、新設保育園における申込者数増加により目標値の達成までには至らなかった。しかし、平成24年度も計画的に保育園の整備を推進するため、目標値を達成できると見通している。	H24年12月
指標4	道路狭隘率	%	45.2	H19	43.4	H23	-	44.1	△	あり なし	● 東日本大震災の影響で5路線のうち2路線の一部整備が次期計画へ持ち越しとなったため目標値を達成できなかった。その他の路線では安心・安全な生活環境の実現に貢献できると見通している。	H25年3月	
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値	目標値	数値		目標	1年以内の	効果発現要因 (総合所見)	フォローアップ 予定時期		
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値	達成度※1	達成見込み				
	その他の数値指標1	牛久駅西口の渋滞解消	m	180	H18	/	-	60	/	/	● 牛久駅西口ロータリー出口交差点の渋滞解消に関連する道路整備が、牛久駅西口の渋滞解消に貢献し、牛久駅への交通アクセスを改善できる。	H25年3月	
	その他の数値指標2	道路改良率	%	54.6	H18	/	-	56.4	/	/	● 幅員4m以上の舗装道路整備により、市民が安全に安心して通行できるような交通網の改善が図られる。	H25年3月	
その他の数値指標3													
4)定性的な効果発現状況	#REF!												
5)実施過程の評価	実施内容			実施状況				今後の対応方針等					
	モニタリング	なし		都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった									
	住民参加プロセス	なし		都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった									
	持続的なまちづくり体制の構築	なし		都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった									

様式2-2 地区の概要

牛久市西部地区(茨城県牛久市) 都市再生整備計画事業の成果概要									
まちづくりの目標		目標を定量化する指標		従前値		目標値		評価値	
大目標:牛久市の西部に広がる自然環境や文化施設を生かした安心・安全で賑わいのあるまちづくりを推進する 目標1:街路等の整備により交通アクセス条件を向上させる 目標2:牛久沼周辺の豊かな自然を利用した新たな観光資源を開発し、市外からの観光客数を増加させる 目標3:子育て支援をすることにより安心して住み続けられる街づくりを推進する 目標4:狭隘な道路の解消を図り、安心で安全な道路整備を実施する		渋滞解消	単位:m	470	H18	260	H23	310	H23
		観光客数の増加	単位:人	8,000	H18	16,000	H23	10,965	H23
		待機児童の解消	単位:人	64	H18	32	H23	58	H23
		道路狭隘率	単位:%	45.2	H19	43.2	H23	44.1	H23
		牛久駅西口の渋滞解消	単位:m	180	H18	—	—	60	H23
		道路改良率	単位:%	54.6	H18	—	—	56.4	H23
		〇関連事業 道路(L=1110m) 街路事業 城中田宮線	■基幹事業 道路(L=350m)市道13号線	■基幹事業 牛久運動広場(A=964㎡)	■基幹事業 城中親水緑地(A=7,743㎡)	〇関連事業 国道6号バイパス			
まちの課題の変化 ・牛久市西部地区においては南北に走る幹線道路が国道6号しかなく、国道6号の慢性的な渋滞によりこの地区の経済活力の低下を招いていたが、国による国道6号バイパス整備事業に関連した幹線道路体系の整備や国道6号に接続する道路の整備により交通アクセスを改善できた。 ・地区内の道路が狭く歩道もない事から駅への通行が不便であったが、地区内の狭隘道路の整備により、牛久駅へのアクセス性の向上が図られた。 ・牛久沼周辺にある既存の観光施設を整備し、減少気味の観光客数及び市民の憩いの場を提供することが必要であったが、牛久沼周辺観光施設の整備及びPRにより、観光客数の増加を促し、市民の憩いの場を提供できた。 ・保育施設が不足している中、待機児童が年々増加しているため、未就学児を持つ家庭にとっては、街の魅力が薄れつつあった。しかし、牛久市西部地区における保育園新設が待機児童の解消に貢献し、街の魅力を高めることができた。		今後のまちづくりの方策(改善策を含む) ・(国道6号バイパスに関連した幹線道路体系) 整備した道路の円滑な交通処理を維持する ・(渋滞問題箇所の解消) 関係機関の協力を得て、関連整備路線及び渋滞箇所等の交通安全を図るとともに、関連する路線について早期の整備促進を図る ・(牛久沼周辺観光客数の増加、市民の憩いの場の提供及び牛久沼周辺観光エリアの一体性のさらなる醸成) 関係機関の協力を得て、本事業による観光客数増加の動向を見ながら、回遊促進方策、市民に親しまれるPR内容等について検討していく ・(待機児童の解消) 関係機関の協力を得て、保育園園の安全確保に努めるほか、子育て環境の維持増進を図るとともに、計画的な保育園の整備の推進により、さらなる待機児童の解消に努める ・(狭隘道路の解消) 残存する狭隘道路について早期整備促進を図る							